

Stop！病院のベッド減らし！高齢者の医療費2倍化！

「コロナで大変な時にとんでもない」と、多くの人が集まりました



5月12日（水）にJR和歌山駅前にて、75歳以上の後期高齢者の医療負担2倍化やベッド減らしに反対する宣伝行動を行いました。各団体から17名が参加し、約1時間で1250個のチラシ入りのティッシュを配りきる事ができました。またマイク宣伝では、「コロナ禍で医療現場がひっ迫しているのに、全国の入院ベッドを減らそうとしたり、後期高齢者の医療費負担が倍にされようとしていたり、菅政権の下でとんでもない事が進められようとしている。」と、皆さんに訴えました。

◎励ましのお声かけやカンパ2,000円を頂きました

自転車で近くを通りがかった男性は、宣伝前に自転車を止め、こちらのマイク宣伝を聞いておられ、またある女性からは「応援しています。頑張ってください。」と2,000円のカンパを頂きました。

高齢者の収入では、医療費が占める割合が高く、負担が上がると生活が苦しくなり、受診を控える人が増える事が懸念されます。新型コロナの感染が止まらず、皆に我慢を強いている一方で、政府による医療改悪などとんでもありません。

◎5月21日は、年金裁判傍聴と「支援する会第6回総会」の日です。

5月21日、公園前交差点にて、年金裁判勝利・年金下げるなの宣伝・アピール行動を行います。その後の裁判傍聴や、年金引き下げ違憲訴訟を支援する会 第6回総会にも、ぜひご参加下さい。

5月21日（金）当日の大まかな日程

13時～	公園前交差点にて宣伝行動
13時45分～	抽選券配布
14時～	傍聴券配布
14時30分～	第19回裁判
15時～	報告集会 弁護士会館にて

